

パソコンいわくら教室新聞

年末(師走)といえば「大掃除」です。パソコンの外も中も、大掃除しましょう。



●パソコンの掃除

パソコンの掃除…まずは見た目の汚れを取ってあげましょう。外装、ディスプレイ、キーボード、マウス、本体(特にファンのある喚起部分には埃がたまっていることが多い)、ケーブル周りの埃など、掃除機や軽くクリーナーを含ませた布巾などで掃除しましょう。キーボードやディスプレイは意外に汚れているものです。

ケーブルが多いならこの際「Wi-Fi」(電源コード以外をワイヤレス)にするのも良いでしょう。(2012年3月号を参照)インターネットはもちろん、最近ではプリンタもそれに対応した機種も販売されています。もちろんマウスもキーボードも対応した機器は販売されています。

次に行いたいのは、パソコン内部の掃除。できればケースを開けて中の埃も取り除きたいところなのですが、間違つと故障の原因にもなりかねませんので、扱いに不慣れな方はやめておきましょう。

内部といっても「ハードディスク」の整理は行いましょう。

●意外に多い要らないデータ

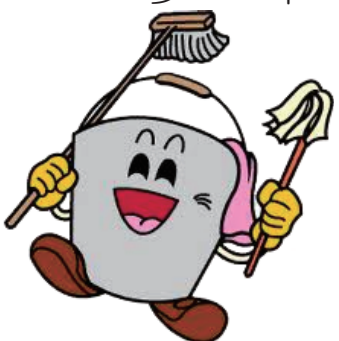
パソコンを長く使っていると、不要なデータがたまってきます。Webページを見ることによって蓄積される「一時(キャッシュ)ファイル」。これは、次回同じページを見たときに、表示速度を速めるために情報を保存したものです。

また、使用したソフトなどが作る「一時(作業)ファイル」。通常はソフトの終了時に削除されるものですが、たまに残ってしまっています。

それに、Windowsアップデートの際にダウンロードされる「更新データ」。処理終了後は不要ですが、消去される仕組みになっていません。もう一つは不要な「使わないソフト」。最初から入っていたり、インストールしたフリーソフトなど。

その他では、自分で作成したドキュメント等で不要なもの。

とりあえず保存しておこう…などというデータが意外に多いかもしれません。



●データの整理整頓

自分で作成・保存した、文書ドキュメントや写真・動画などのデータは不要ならば削除しましょう。特に動画データは容量が大きいので、必要ならディスクメディアにコピーするなどで整理しましょう。

パソコン購入以来一度も使用していないソフトや、不要なプログラムはアンインストールしましょう。

後は自動で溜まっていったデータの削除ですが、手動で削除するには非常に手間がかかります。そこで…

専用のソフトにおまかせ

不要ソフトを検索して削除してくれるソフトは数多くあります。市販でもありますが、ここはフリーソフトにお世話になりましょう。

「Wise Disk Cleaner」というフリーソフトがあります。英語版のソフトですが、日本語にも対応しているので問題なく使用できます。前述のファイルを検索して一掃してくれます。

データの整理

要らないデータが一層できたら、次は整頓です。Windowsにはデフラグツールが付属していますが、「Wise Disk Cleaner」にもその機能が付属していますので、同時に行ってしまいましょう。

ここまではやればスッキリです。

Macでは「Onyx」というメンテナンスソフトが使用できます。また、Windowsのようにファイルの断片化は起こりにくいようですので、デフラグの処理は必要ないようです。



家もパソコンもスッキリして気持ちよく新年を迎えましょう。

1年間ありがとうございました。

See you next year